

## 4 連 発 磁 気 刺 激 装 置

本システムはDeymed Diagnostic社製の単相磁気刺激装置4台の出力をコンバインBOXが中継し1つのコイルで単相4連発の刺激を可能にするQPSシステムです。

### 刺激コイル



DM70BF-Cool  
エアーカールドコイル



DM70BF  
70mmバタフライコイル



DM125R  
125mm円形コイル



DM120BFV  
120mmV型バタフライコイル

### 特長

\* その他のコイルはコイル価格表を参照ください。

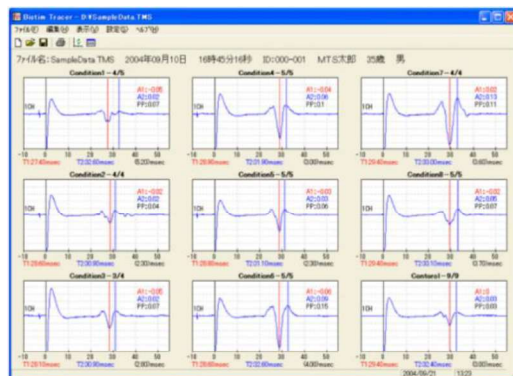
- 最小刺激間隔1msecでモノフェージック(単相)4連発刺激が可能です。
- タッチパネルを有したPC制御で刺激強度、刺激インターバル、トレイン回数等の設定をパネル操作で容易に行う事が出来ます。又予め刺激パターンを登録することが可能で刺激開始時は登録したパターンを呼び出して刺激をスタートする事も可能です。
- 外部トリガー入力を使って外部からのトリガー信号に同期して刺激を出力する事が可能です。
- 薄型軽量コンバインBOXと専用台車がシステムの移動を容易にしました。

## 仕様

連発回数	最大4
刺激強度	1～95 パーセント
トリガー入出力	磁気刺激装置毎に各1ch、TTL
刺激間隔	最小1mmsec
刺激インターバル	最小2sec
制御PC	タッチスクリーン付きWindows PC
インターフェース	USB
電源/電力	AC100V 50/60Hz 620VA×4+200VA
寸法	600mm(W)×600mm(D)×1600mm(H)
総重量(PC、コイル、台車含む)	約115kg

## オプション品

Multi Stim Tracer	TMS2200
Pulse Timer II	PTC2200
QPS トリガボックス	MS20-104
架台	中央電子製



### Multi Stim Tracer

最大8chのMEP波形収録/計測

### Pulse Timer II

最大8chのトリガ出力が可能。刺激インターバル等を任意に設定できます。

QPSトリガボックスと組み合わせる事により、5ms及び50msの簡易刺激が可能になります。  
又Pulse Timer IIと組み合わせる事で基本プロトコル以外の条件を設定し刺激する事ができます。

注) Multi Stim Tracerには別途アナログ出力付き筋電図アンプが必要です。

- \* 本製品は、基礎研究用機器です。臨床用に使用する事は出来ません。
- \* 本カタログは2020年4月現在の物です。本内容は、予告なく変更する場合があります。

開発・製造元: Deymed Diagnostic社 発売元: BRAINBOX社

 株式会社 ミユキ技研

本社 〒113-0033 文京区本郷3丁目18番14号 本郷ダイヤビル6階  
TEL.03(3818)8631 FAX.03(3818)8632  
西日本営業所 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-4-63 新大阪千代田ビル別館3F  
TEL:06(6350)0775

<http://www.miyuki-net.co.jp/>